

い
じ

地域医療の
かけはし
となることを願って

Contents

- P2~3 産婦人科の紹介
- P4 3階東病棟へ行ってみよう!!
- P5 メタボリック症候群患者の超音波検査について
- P6 医療連携室の案内
- P7 大規模災害訓練の実施について
新任 Dr 紹介
- P8 診療日程案内



社会福祉法人
恩賜財団 **済生会川内病院**

表紙：薩摩川内市東郷町 藤川天神

産婦人科の紹介

済生会川内病院
産婦人科医

永井 さより

SAYORI NAGAI

はじめに

済生会川内病院産婦人科に2015年11月1日から常勤として働かせていただいております。幼少時より川内育ちです。出産を期に地元の病院で働かせてもらうことになりました。よろしく願っています。

全国的に産婦人科医不足が叫ばれているなか、鹿児島県も例外ではなくここ数年新入局員がない状況です。最近テレビで放送されました「コウノドリ」というドラマの影響で産婦人科医が増えてくれることを願うばかりです。当産婦人科は、現在常勤医師4名、非常勤医師1名にて診療を行っています。以前の3人体制の頃より人数は増えてはいますが、松尾産婦人科部長にまだまだ教わる事が多く足手まといにならぬよう日々頑張っているところです。地域の中核病院として、人間ドック、産科婦人科の1次医療に加えて

産科について

2次医療にも対応しております。出水地区や甑島などの遠方から搬送されてくる場合も多く、北薩地区の砦として奮闘しております。

北薩地域の唯一の地域周産期母子医療センター（産科及び小児科等を備え、周産期に係る比較的高度な医療行為を行うことができる医療施設のこと）として通常分娩だけでなく、小児科・内科・麻酔科などの先生方の協力のもと、ハイリスク分娩・合併症を持った妊婦さんにも対応しています。34週未満の分娩は鹿児島大学病院・鹿児島市立病院にお願いしております。

妊婦健診ではたまに厳しいことを言うかもしれませんが、安心して出産していただくためにも耳を傾けてください。都市部の病院のような、キラキラした個室での分娩というわけにはいきませんが、経験豊富なスタッ

フに見守られながら安心して分娩することが出来ます。

産後の1か月検診で、お母さんと一回り大きくなった赤ちゃんに会うことが心の糧となっております。



婦人科について

当院の婦人科の手術は、良性だけでなく悪性疾患、腹腔鏡手術まで幅広く治療を行っております。

悪性疾患に関しては、合併症の少ない卵巣がん、初期の子宮

Doctor's eye

体ががんなどみつかればできるだけ早く手術に持っていき治療を開始しております。当院で手術を行えない患者さんも鹿児島大学病院を中心としてがん治療の連携がとれておりますのでスムーズに紹介を行うことが出来ます。

良性疾患に関するのですが、卵巣腫瘍等は腹腔鏡下手術で行っております。子宮疾患については腹腔鏡を希望する場合は鹿児島の医師会病院等に紹介しております。手術時間も短く、傷も小さいので患者さんにとってメリットは大きいかと思えます。

悪い病気ではないのですが、子宮脱で悩んでいる患者さんが多いと感じます。妊娠・分娩による子宮支持組織の脆弱化が原因となり、排尿・排便機能を障害することがあります。症状がある場合は患者さんによって保存的に治療したり、手術を行ったりしています。手術は経腔的に行います。

おわりに

現在、産科は月曜日～金曜日まで、婦人科は月曜・水曜・金曜日に外来診療を行っております。基本的には予約制です。産婦人科はなかなか受診するのに勇気が必要かもしれませんが、一度安心して受診してください。

産婦人科医師不足のなか、今後も地域連携をしっかりとりながら最善の医療を目指していこうと考えています。まだまだ未熟ですが今後ともよろしくお願いたします。



Welcome!! 3F Higashi-byoto

3階東病棟へ 行ってみよう!!

目標に向かってたくさんの資格を
取得しています!

CLoCMiPⅢ取得者	4名
ALSO	2名
CTG判読スペシャリスト	2名
NCPR Aコース	10名
PEARS Provider	1名

ようこそ3階東病棟へ!

当病棟は産婦人科25床、他科11床の計36床の混合病棟です。医師4名、助産師10名、看護師13名、看護補助者2名とにぎやかな病棟です。当院は地域周産期母子センターの役割を担い、昨年からNICUが入る等大きく病棟も変わってきました。

平成27年の分娩件数は、395件、帝王切開129件あり、赤ちゃんの大きな産声が病棟中に響き渡り、私たちはもちろん患者様たちもたくさんの元気をもらいました。7年目を迎えた助産師外来も順調で、二人目、三人目と来て下さる方がおられ、嬉しく思います。

その他手術件数は302件、化学療法も多数実施しています。

また、在宅や転院に向けた支援が増え、患者様やご家族が望む退院の方向性をコーディネーターと共に考え援助しています。患者様や家族の望む生活環境の選択は、今後の更なる重要課題と言え、他部門、行政、多施設との連携が今後必要であり力を入れていきたいと考えています。



■ 助産師出向システム

地域の住民の方々が安心・安全なお産ができるような環境を整えるため、県看護協会や鹿児島大学病院の協力のもと助産師出向システムを実施しています。平成27年度は東かすみさんが来て下さいました。

東かすみさんより：9月から33件の分娩介助につき、産婦さんに寄り添う満足のお産にたくさん立ち会えました。この病棟は、助産師と看護師の協力体制が整っており、とても働きやすく楽しく仕事をすることができました。今後は済生会での経験を生かし、鹿児島のお産を全力で守ってまいります!!

■ 助産師出向研修

NICUの強化と看護業務の整備を目的とし、鹿児島市立病院へ2週間、原口優貴助産師が研修に行ってきました。原口優貴助産師より：鹿児島市立病院の産科・MFICUは、ハイリスク妊産婦を対象にした看護や母体搬送受け入れており、その現状をつぶさに知ることができました。また、NICUでは、早産児ケアや新生児蘇生について多くのことを学びました。当院の地域周産期医療センターとしての役割を改めてじっくり考える機会となりました。この貴重な経験を今後大いに活かしていきたいと思えます。

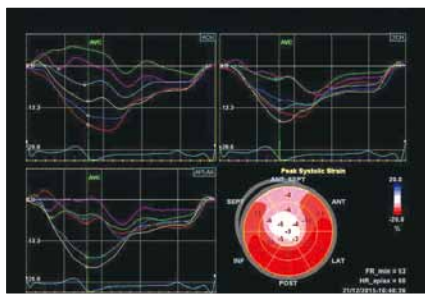
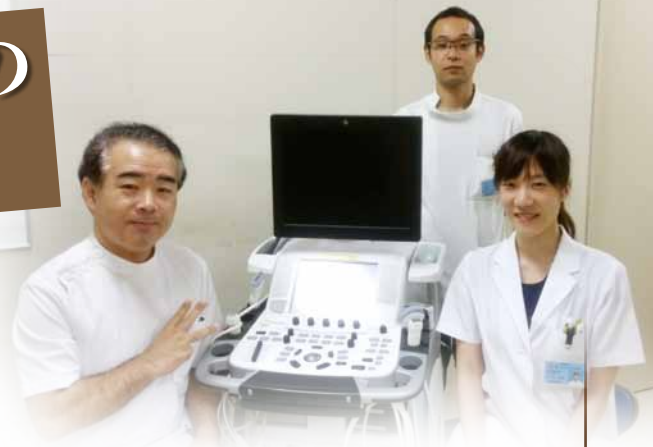


※ CLoCMiP:助産実践能力習熟段階、ALSO:Advanced Life Support in Obstetrics (周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コース)、CTG:Cardio Toco Gram (胎児心拍数の判読)、NCPR:Neonatal Cardio-Pulmonary Resuscitation (新生児蘇生法)、PEARS:Pediatric Emergency Assessment, Recognition, and Stabilization (小児救急 評価・認識・病態安定化)

メタボリック症候群患者の 超音波検査について

済生会川内病院超音波検査部 神之田 一馬

私たち超音波検査部ではメタボリック症候群の患者を検査する機会がよくあります。日本人のメタボリック症候群の診断基準は内臓脂肪型肥満が必須条件であり、内臓脂肪蓄積による高血圧、糖尿病、脂質異常症のうち2項目満たすことが条件となっています。これらは動脈硬化性疾患の危険因子であり、特に虚血性心疾患の発症率が急激に増します。(すべての危険因子を満たすと、危険因子を持たない人に比べて30倍以上の確率とも言われています)当部署では、心エコー検査で虚血性心疾患の評価、頸動脈エコー検査で動脈硬化の評価、腹部エコー検査で脂肪肝の評価を実施しています。そこで、今回はメタボリック症候群患者に対する超音波検査について紹介させていただきます。



心エコー検査では、高血圧による心肥大の評価、動脈硬化による大動脈弁狭窄症の評価、狭心症や心筋梗塞と言った虚血性心疾患の評価を実施しています。特に虚血性心疾患については、2Dストレイン法という心筋の硬さを診る方法を用いて精度の高い検査を実施しています。この方法によって早期の虚血性心疾患を見つけることが可能になりました。(左図:2Dストレイン法 色の抜けている部分が病変部位)

(右図:頸動脈エコー図)

頸動脈エコー検査では、血管の内中膜の肥厚(プラーク)の有無をみて動脈硬化の評価をしています。プラークの増大によって血管内の狭窄や閉塞が起こります。これが、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞を引き起こす原因となります。また、当部署ではeトラッキング法を用いて血管にプラークが形成される前の段階の血管の硬さを評価し、早期の動脈硬化を見つける検査も実施しています。この検査によって動脈硬化の早期治療が可能になりました。



(右図:eトラッキング計測波形)



腹部エコー検査では内臓脂肪を直接評価することはできません。しかし、内臓脂肪と同時期に肝臓に脂肪は蓄積されていくと言われています。そのため、腹部エコー検査で肝臓の脂肪沈着度合(脂肪肝)を評価することで、内臓脂肪の程度を推察することができます。脂肪肝が重度化していくと、肝炎さらには肝硬変へと進んでいきます。近年、超音波検査装置の進化により肝炎、肝硬変、早期の肝癌も見つけることが可能になりました。(左図:脂肪肝のエコー図)

私たち超音波検査部では、メタボリック症候群患者に対してこのような超音波検査を実施し、虚血性心疾患や動脈硬化による頸動脈狭窄や閉塞、脂肪肝や肝疾患についての早期発見に取り組んでいます。

皆さん、メタボリック症候群と診断されて、放置してはいませんか?放置されている方、是非とも病院を受診して超音波検査を受けてみて下さい。

医療連携室のご案内

医療連携室は、地域のかかりつけ医療機関や、高度専門医療機関、福祉・保健・行政等、関係機関及び施設との連携によって、患者さんへの細やかな支援が出来る事を目指しています。

医療連携室メンバー紹介

主に前方連携を受け持つ、事務2名、主に後方連携を担当する、看護師2名、MSW2名です。

場所は、病院受付の奥側通路に面した部屋になります。

前方支援

- 紹介患者さんの予約受付
- 紹介医療機関への診療結果のご報告
- 入退院に関するご報告
- 紹介に関する統計業務

後方支援

- 退院、転院支援業務

その他

- 病院訪問、連携医療機関に対する広報活動
- 連携会議、研修会開催の支援
- がん相談支援業務／私の手帳に関する業務
- 医科歯科医療連携推進活動 など

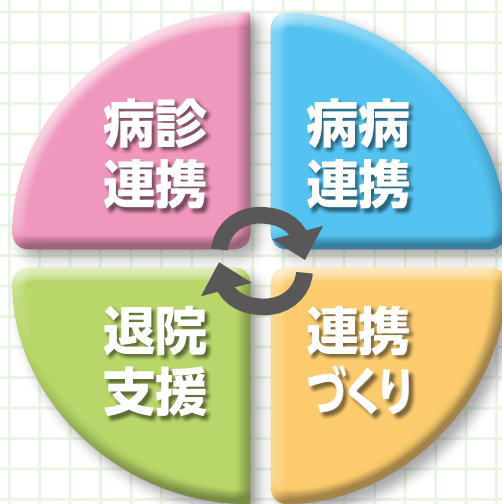
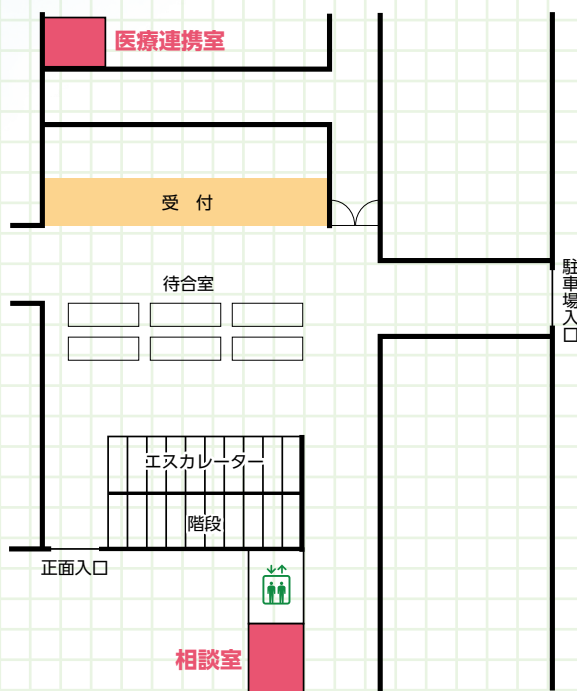
連携業務は多岐にわたっています。私達、連携スタッフは、縁の下の力持ちとして、患者様・ご家族に安心を届けられる医療連携を目指しています。また、皆様のお役にたてるように日々つとめております。

- **予約時間受付**：月～金 8:30～17:00
土 8:30～12:30

- **休診日**：土曜日 (PM)、日曜日、祝日、年始年末

済生会川内病院 医療連携室

TEL:0996-23-5221 (代表)



がん相談支援センターのご案内

患者さん、ご家族、地域の方の相談窓口として「がん相談支援センター」を設置しています。こちらは、連携医療機関の方が当院へ来られた際の窓口にもなっています。

第5回

大規模災害訓練の実施について

文責：施設整備課長 久木野 周作

平成27年11月7日に訓練を実施しました。当院は、災害拠点病院であり、大規模な災害が発生した場合は、負傷者の受け入れ等の対応を行う必要があります。今回で5回目の訓練となりましたが、過去においては大地震が発生した事を想定し、多くの負傷者を受け入れる訓練を行ってきました。

今回は2部構成に分けた訓練を実施しました。まず、第1部では今まで同様の受け入れ訓練を実施。第2部では、受け入れ訓練途中で、病院機能が麻痺、いわゆる診療不可となったことを想定し、入院中の重症患者や災害により受け入れた重症患者を他の病院へ避難させるため、救急車両やバス等の車両へ患者を搬送する訓練を実施しました。また、避難



負傷者受け入れ(赤治療ゾーン)

訓練では、受け入れ先病院の調整やドクターヘリ等の連絡対応についても確認しました。1部の訓練は、過去の経験によりほぼスムーズな訓練ができましたが、避難訓練では多くの反省点が見つかった訓練となりました。

今回の訓練には、消防局職員、患者役の学生、薬品、水などの災害協定会社、陸上自衛隊、警察署の方々、多くの参加協力をいただきました。

この訓練は当院の訓練のなかでも、最重要訓練であり、今後も、実態に沿った内容での訓練を継続的に実施し、いかなる災害にも対応できる組織・体制作りを充実させていきたい。



負傷者受け入れ(病院トリアージ)



本部より避難についての指示



重症患者を車両(バス)へ搬送

新任 Dr. 紹介



よろしく
お願いいたします!

新しく当院の医師となった
1名をご紹介します。

産婦人科

氏名：森 まり絵

出身地 枕崎市

前赴任地 鹿児島医療センター

趣味 ショッピング

コメント 1月から済生会川内病院に働くことになりました。現在医師4年目です。まだまだ不慣れなことだらけで、皆様にご迷惑をおかけしていると思いますが、ご指導の程よろしくお願い致します。



1月
より勤務

診察日程案内

※4月に医師異動が予定されています。ご確認ください。

平成28年3月現在

■ は再診日です。

		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	糖尿病	西牟田 浩				倉野 美穂子		馬場 泰忠		久留 千鶴			
	消化器	岩屋 博道 (井上和彦)				青崎 眞一郎		牧野 智礼 (岩屋博道)					
	肝臓			吳 建		馬渡 誠一 樋脇 卓也				室町 香織			
	循環器	福岡 嘉弘		福岡 嘉弘 網屋 俊		網屋 俊		福岡 嘉弘		網屋 俊			
	ペースメーカー (第3・4金曜)									福岡 嘉弘			
	腎臓	濱田 富志夫		小山田 美紀		南 真人		濱田 富志夫		小山田 美紀			
	呼吸器	※末次/秋原 /鷗木		※豊倉 和代						副島 賢忠			
一般内科	南 真人 笠井 亜衣 (岩田美恵子)		再診日		岩田 美恵子 榊山 雅之 (笠井亜衣)		再診日		恒吉 研吾 (岩田美恵子)				
外科	外科	手術日		崎田 浩徳 (予約制)		手術日		有留 邦明 (予約制)		手術日			
外科	ストーマ外来 (第1火曜日)			有留 邦明									
小児外科	(一般外科手術)			池江 隆正 (13時30分-16時)		(一般外科手術)		手術日		(一般外科手術)	池江 隆正 (13時30分-16時)	池江 隆正 (第2・4土曜のみ) (9時30分-11時)	
整形外科	川添 泰臣	病棟回診		手術日		川添 泰臣	検査	手術日		香川 陽一	手術・検査	術後回診	
小児科	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時、14-15時 1ヶ月、11-13ヶ月健診 受付13-14時		田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時 14-15時	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時、14-15時 発達外来 受付14-15時	再診日		田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付14-15時 (第2金曜のみ) 受付14時半-15時半	田中 主美 吉川 英樹	
泌尿器科	1診	手術日		伏谷 俊作 古郷 修一郎		古郷 修一郎 伏谷 俊作		伏谷 俊作 上村 康介		上村 康介 古郷 修一郎	手術		
産婦人科	産科	野口 慎一	1ヶ月検診	古郷 有佳子		松尾隆志/森まり絵	予約検査	永井 さより	手術	森 まり絵 松尾 隆志	予約検査		
産婦人科	婦人科	松尾 隆志		手術日	永井 さより	野口 慎一							
眼科	非常勤医師		非常勤医師		木村 勝哲			木村 勝哲		木村 勝哲			
皮膚科								非常勤医師					
放射線科	南立 亮	放射線治療	小野原 信一	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	南立 亮	放射線治療	小野原 信一	南立 亮	
緩和ケア外来				安原/勝目/原田 (精神症状緩和・隔週) 第1・第3火曜日 14-16時				崎田 浩徳(身体症状緩和) 有留 邦明(身体症状緩和) 毎週火・木曜日 14-16時					
ペインクリニック										西村 絵美			

- ※●呼吸器内科は月曜日又は火曜日(隔週)と毎週金曜日の診察になります。
- 予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。
- 担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。
- がんに関する相談をがん相談支援センターで行っております。(平日9時～16時)
- がん患者さんとご家族のサポートを行う緩和ケアチームがあります。
- セカンドオピニオンに関する相談を医療連携室にて行っております(平日9時～17時)

予約・お問い合わせは
TEL (0996)23-5221 (代表) 予約電話 月～金曜日
内科:14時～17時 その他:13時～17時

理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

- 1.患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
- 2.医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
- 3.私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
- 4.公的の中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
- 5.職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

患者様の権利と責務について

権利について

- 1.誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 2.病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
- 3.診療の過程で得られた個人の情報等(プライバシー)は守られる権利があります。

責務について

- 1.自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
- 2.医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
- 3.病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

病院案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号
TEL (0996)23-5221 FAX (0996)23-9797
http://www.saiseikai-sendai.jp/
mail: info@saiseikai-sendai.jp